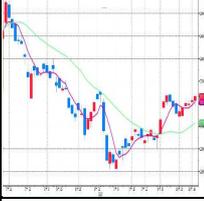


## バリュー株

プレミア証券株式会社 高橋 英希

2017年の株式市場を振り返ると、米国株式市場・日本株式市場は、北朝鮮による地政学リスクやフランス大統領選挙第一回投票による警戒心で、4月中旬に手仕舞い売りが出たことで下落。NYダウに関しては、5月以降押し目らしい押し目がなく、10月17日には23,000ドルを突破し、史上最高値を更新中。一方、日経平均は9月に米朝の緊張が高まり、一旦は手仕舞い売りにより価格を下げたが19,000円を維持。その後、国内企業業績が好調であったため、日本株の相対的な割安感から買われ始め、日経平均は10月17日までに11営業日上昇しました。ちなみに、これまでの連騰記録の1位は昭和35年12月～36年1月の14営業日、2位は63年2月の13営業日です。ここ最近の日経平均は、円高にもかかわらず上昇しており、相場の堅調さを再確認させられました。その上で、22日には衆院選挙が行われます。自民党優勢との声も聞かれ、仮に自民党単独で300議席以上獲得するようならば、日経平均が高値を更新する可能性があります。もっとも、事前予想に反し、自民党が苦戦し、さらにトランプ政権の不透明性や北朝鮮リスクなどが台頭すれば、来週以降ある程度の修正安も意識されます。今回、ご紹介する個別株5銘柄は、東証一部に上場し、業績好調にもかかわらず株価が未だ低迷をしているバリュー株です。是非ご参考にしてください。

| コード  | 社名              | 市場   | 株価     | チャート  | 業務内容・成長戦略  |
|------|-----------------|------|--------|---|--|
| 3863 | 日本製紙            | 東証1部 | 2,182円 |   | 旧王子製紙のうち十條製紙を継承、01年大昭和製紙統合。製紙国内2位、うち洋紙1位・板紙3位。<br>日本製紙グループは、紙づくりとその関連事業を展開する企業集団。紙の可能性を広げる技術、木材資源を有効活用する技術を活かして、生活と産業を支える多角的な活動を推進しつつ、総合バイオマス企業への転換を進めている。 |
| 8056 | 日本ユニシス          | 東証1部 | 1,792円 |  | SI大手。12年から大日本印刷の資本下に。金融中心に空運、流通など幅広い業種と取引。<br>今までにないサービス基盤を先駆けて築き、未来のあたりまえになっていく革新的なサービスの実現を目指している。  |
| 4569 | キョーリン製薬ホールディングス | 東証1部 | 2,344円 |  | 医薬中堅。柱のぜんそく薬、去痰剤は下期に比重。後発品も。創業家の一部株式が帝人系に移る。<br>ヘルスケア事業を多核的に展開・発展させ、2023年には社内外が認める健全な健康生活応援企業への進化を目指す。   |
| 9678 | カナモト            | 東証1部 | 3,645円 |  | 建機レンタル大手。北海道を基盤に広域展開、関東への拡大を図る。上海、香港等海外にも拠点。<br>日本の建機レンタル業界の発展と軌を一にし、市場ニーズに対応する機種、品質管理、供給チャネルのほか、時代に即して開発した最先端ビジネスモデルにより、取引先の経営合理化に寄与している。                 |
| 5943 | ノーリツ            | 東証1部 | 2,058円 |  | ガス風呂釜、給湯器大手。システムキッチン、太陽光発電等へ展開。米、中を軸に海外育成中。<br>ノーリツグループのミッションは、世界中の人々と地球環境を対象に、「暮らし」の領域で感動していただける価値を提供し、多くの笑顔を生み出していくこと。                                   |

ご質問等ございましたら、ご遠慮なく下記までお問い合わせ下さい。

【注】株価は10月18日の終値です。

高橋 03-5658-3801 (代表) 070-5464-7135(携帯) h.takahashi@premiere-sec.co.jp

## ■ ご注意

本レポートは、作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートは当社が信頼できると判断した情報源から取得した情報に基づき作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性・妥当性を保証するものではありません。記載した情報、予想および判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではありません。本レポートに掲載される内容は、コメント執筆時における筆者の見解・予測であり、当社の意見や予測をあらわすものではありません。当社は本レポートの内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。本レポートの内容につきましては、お客様のご判断に基づきご利用いただき、投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任で行っていただくようお願いいたします。



## ■ リスク等について

当社がご提供する金融商品取引および商品先物取引は、価格変動リスクや信用リスク、為替変動リスク、金利変動リスク等があり、元本や収益を保証するものではありません。株価指数先物取引や商品先物取引、外国為替証拠金取引等のデリバティブ取引は、少ない資金で取引を行うことができ、多額の利益が生じることがある反面、預託した証拠金以上の損失が生じ、追加の証拠金が必要になる場合もございます。また、外国為替証拠金取引においては、証拠金が一定水準以下となった場合は、保有ポジションが自動的に強制決済されるロスカット制度が適用されます。

## ■ 手数料・証拠金等について

手数料は取扱商品、かつ、取引コース（オンライン・対面取引）によって異なります。株式取引（ETF、ETNを含む）は最高で約定代金の1.1880%となり、加えて信用取引であれば金利・貸株料・品貸料等がかかります。日経平均先物は最高で27,000円（片道・税込）、外国為替証拠金取引は2,000円（同）がかかります。商品先物取引は銘柄によって異なり、最高で10,000円（同）がかかります。証拠金については取扱商品によって、週次・半月毎に変動するほか、取引所の判断で臨時に見直されることもあります。最新の証拠金については、弊社のホームページをご参照ください。

お取引の前に契約締結前交付書面及び取引約款等の内容を熟読していただき、リスクや仕組み等を充分ご理解のうえ、ご自身の責任とご判断でお取引ください。

## 【会社概要】

|         |   |
|---------|---|
| 商 号     | プレミア証券株式会社  |
| 所 在 地   | 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-39-5 水天宮北辰ビル 9 階   |
| 連 絡 先   | TEL : 03-5652-3801 FAX : 03-5652-3808   |
| 登 録 番 号 | 【金融商品取引業者】 関東財務局長(金商)第 162 号  |
| 許 可 取 得 | 【商品先物取引業者】 農林水産省指令 26 食産第 1371 号<br>経済産業省平成 26・06・06 省第 12 号  |
| 加 入 協 会 | 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会  |
| 顧客相談窓口  | プレミア証券株式会社 コンプライアンス部<br>TEL : 03-5652-3801 (受付 平日 9:00~18:00)<br><金融商品取引に係るもの><br>証券・金融商品あっせん相談センター<br>東京都中央区日本橋茅場町 2-1-1<br>TEL : 0120-64-5005<br><商品先物取引に係るもの><br>日本商品先物取引協会 相談センター<br>東京都中央区日本橋堀留町 1 丁目 10 番 7 号 東京商品取引所ビル 6 階<br>TEL : 03-3664-6243<br>URL: <a href="https://www.nisshokyo.or.jp/index.html">https://www.nisshokyo.or.jp/index.html</a> |

※当社の企業情報は、本店及びホームページで開示しております。